

県本部・活動拠点本部会議（8月15日・夕方）議事要旨

■決まったこと、全体への連絡事項

- ・ 車椅子用のシートの寄付の申し出がきている。避難所の動線等で必要な拠点があれば、本部まで。
- ・ 八代拠点：月曜日13時からの八代会議で施設間応援の状況を共有する。
- ・ 施設間応援に関して九州Bに加え、近畿Bに応援職員の派遣要請を行っている。

■各拠点からの報告 ※特記事項

● 八代地域

- ・ 希望の里たいよう：(福岡 DWAT) 昨日来られた避難者は状態が悪いと伺っていたが安定している。
- ・ 明日、島根 DWAT。島根は派遣期間が短い？配置は再調整。
- ・ 救急搬送が3件あり、うち1名はコロナ陽性。
- ・ 八代トヨタカ地建アリーナ：DMATの活動拠点（筋トレルーム）が使用可能となり、明後日から拠点変更を行う。

● 宇城地域

- ・ 閉鎖（不知小学校、松橋中武道館）に伴い、不知火体育館に移っている。
- ・ 宇城市役所、保健師と mtg を行い、明日よりアンケート調査を実施する。（660～700名想定）
- ・ 宇城保健所との連携会議（水曜日 PM）に参加予定。
- ・ 11:00 に罹災証明書の説明があり DWAT の対応を求められているが代理申請等、対応のハードルは高い（難しい）。
- ・ 水晶苑は、8月末で閉鎖する方向で動いている。
- ・ こどもの遊ぶ場が必要。夏休みにプールで遊ぶ経験。学生の活動協力が得られないか。

● 氷川地域

- ・ 避難所の閉鎖の話がある中で、避難者の出口支援が重要。退所・退避後も地域で孤立しないよう、避難所を出た後の生活も気にかける必要がある。
- ・ 福祉避難先の病院や福祉施設のベッド数の情報に差がある。
- ・ ショートステイや施設入所の費用・運用理解の不一致。
- ・ 罹災証明取得支援の体制づくり。
- ・ 災害 VC へのニーズ票提出について、配慮が必要な人は DWAT が支援してつなぐ方針。

■今後検討が必要な事項

- ・ 避難所閉鎖・集約時の取り残し防止
- ・ 避難所退所後の地域生活へのつなぎ
- ・ ショートステイや施設入所の費用・運用理解の不一致
- ・ 罹災証明取得支援の体制づくり
- ・ 子どもの居場所・活動機会の確保